

駅設備管理会社及びシェアードサービス会社の設立について 2017年4月5日（水）設立

東京地下鉄株式会社（本社：東京都台東区 社長：奥 義光）は、4月5日(水)に駅設備管理会社及びシェアードサービス会社を設立いたしました。

駅設備管理会社はグループ各社に分散していた駅設備の修繕業務を集約し、漏水や案内サインの不具合等に対して迅速に対応することで、お客様により快適な駅環境を提供することを目的としています。また、シェアードサービス会社は東京メトロ及び東京メトログループ各社の人事・経理・システム管理に係る事務系業務を集約し、専門業務の高度化・効率化を図ります。

東京メトログループはグループ理念「東京を走らせる力」を掲げ、首都東京の都市機能を支え、都市の魅力と活力を引き出すとともに、安全・安心で快適なより良いサービスをお客様に提供できるよう努めてまいります。

新会社の詳細は以下のとおりです。

1 駅設備管理会社

- ・会社名 株式会社メトロステーションファシリティーズ
- ・所在地 東京都台東区上野 7-12-14
- ・設立日 2017年4月5日(水)
- ・資本金 10百万円（東京地下鉄株式会社 100%出資）
- ・代表者 代表取締役社長 米 彰（元 東京地下鉄株式会社 鉄道統括部長）
- ・事業内容 駅設備の保守管理業務

2 シェアードサービス会社

- ・会社名 株式会社メトロビジネスアソシエ
- ・所在地 東京都台東区東上野 3-19-6
- ・設立日 2017年4月5日(水)
- ・資本金 10百万円（東京地下鉄株式会社 100%出資）
- ・代表者 代表取締役社長 榎本 進（現 東京地下鉄株式会社 人事部長）
- ・事業内容 東京メトログループ各社の人事・経理・システム保守管理業務